

令和5年
火災・救急・救助統計



福井市消防局

火 災 編

	ページ
令和5年中における火災概要	1
1 火災発生状況（昨年との比較）.....	2
2 過去3年間の火災比較	3
3 月別火災発生状況	4、5
4 曜日別火災発生状況	6、7
5 時間帯別火災発生状況	8
6 用途別火災発生状況（建物火災）.....	9
7 火災原因別件数（昨年との比較）.....	10
8 初期消火状況（建物火災）.....	11
9 主な火災原因の背景	11
10 特異な火災	12
11 死者を生じた火災	12
12 火災の推移	13
（過去5年間の実数による比較）	
13 火災の推移	14
（過去10年間の指数による比較）	

救 急 編

	ページ
令和5年中における救急業務の概要	15、16
1 救急隊別救急業務状況	17
2 救急概要（昨年との比較）	18
3 救急件数及び搬送人員の推移	19
4 現場到着所要時間別出場件数	20
5 時間帯別出場件数	20
6 医療機関別搬送人員	21
7 傷病程度別搬送人員	21
8 収容所要時間別搬送人員	22
9 事故種別搬送人員	22
10 救急隊員が行った応急処置の状況	23
11 管外医療機関搬送状況	23
12 転送状況	24
13 北陸自動車道救急出場状況	24
14 発生場所別搬送人員	25
15 医師の現場出場状況	25
16 年齢・性別搬送人員	25

割合、構成比（率）、増減率等の割合を示す数値及び指数を示す数値については、小数点第2位又は第3位を四捨五入しています。したがって、内訳の合計は必ずしも総数に一致しません。

救 助 編

ページ

令和5年中における救助業務の概要	26
1 救助活動概況	27
2 救助活動状況	28
3 過去5年間の救助出場件数及び救助人員の推移	29
4 月別救助活動状況	29

割合、構成比(率)、増減率等の割合を示す数値及び指数を示す数値については、小数点第2位又は第3位を四捨五入しています。したがって、内訳の合計は必ずしも総数に一致しません。

火 災 統 計

令和5年中における火災概要

1 火災件数

令和5年中の火災件数は45件(前年値+7件)でした。これは、おおよそ8日に1件の火災が発生したことになります。

火災種別でみると、建物火災が19件(前年値+1件)、林野火災が2件(前年値+1件)、車両火災が10件(前年値+4件)、船舶火災が0件(前年値±0件)、その他の火災が14件(前年値+1件)となっています。

2 死傷者等

火災の死者数は0人(前年値-2人)で、負傷者数は5人(前年値-4人)となります。また、負傷者数の火災種別では、建物火災が2人、車両火災が3人となっています。

3 住宅火災件数及び住宅火災による死傷者数

建物火災のうち、住宅(一般住宅、共同住宅及び併用住宅)火災は、12件(前年値+4件)で、住宅火災による死傷者数は0人となっています。

なお、住宅火災については、現在の福井市の区域で消防組合を組織した昭和46年以降、2番目に少ない件数となっています。(1位:令和4年8件、3位:令和3年15件)

4 出火原因

主な出火原因については、第1位が「電気関係」と「たばこ」の5件、第3位が「たき火」の4件、第4位が「ストーブ」の3件、第5位が「こんろ」と「疑放火」の2件の順となっています。

5 損害額

損害額については、7,661万1千円(前年値+1,588万円)となっています。

1. 火災発生状況(昨年との比較)

年 別 区 分		令和5年	令和4年	前年との比較	
		火 災 件 数 (件)	45	38	7
	建 物	19	18	1	
	林 野	2	1	1	
	車 両	10	6	4	
	船 舶	0	0	0	
	そ の 他	14	13	1	
焼損面積	建物 (m ²)	床	954	1,005	△ 51
		表	38	19	19
	林野(a)	3	2	1	
損 害 額(千円)		76,611	60,731	15,880	
死 傷 者 (人)	死 者	0	2	△ 2	
	傷 者	5	9	△ 4	
	(30日死者)	(0)	(1)	(△ 1)	
り 災 世 帯 (世帯)		15	17	△ 2	
	全 損	4	4	0	
	半 損	2	1	1	
	小 損	9	12	△ 3	
り 災 人 員 (人)		29	38	△ 9	
焼 損 棟 数 (棟)		26	26	0	
	全 焼	9	4	5	
	半 焼	2	1	1	
	部 分 焼	6	8	△ 2	
	ぼ や	9	13	△ 4	

※ 30日死者とは、火災により負傷した者が、負傷後48時間を経過して30日以内に死亡した者をいう。

2. 過去3年間の火災比較

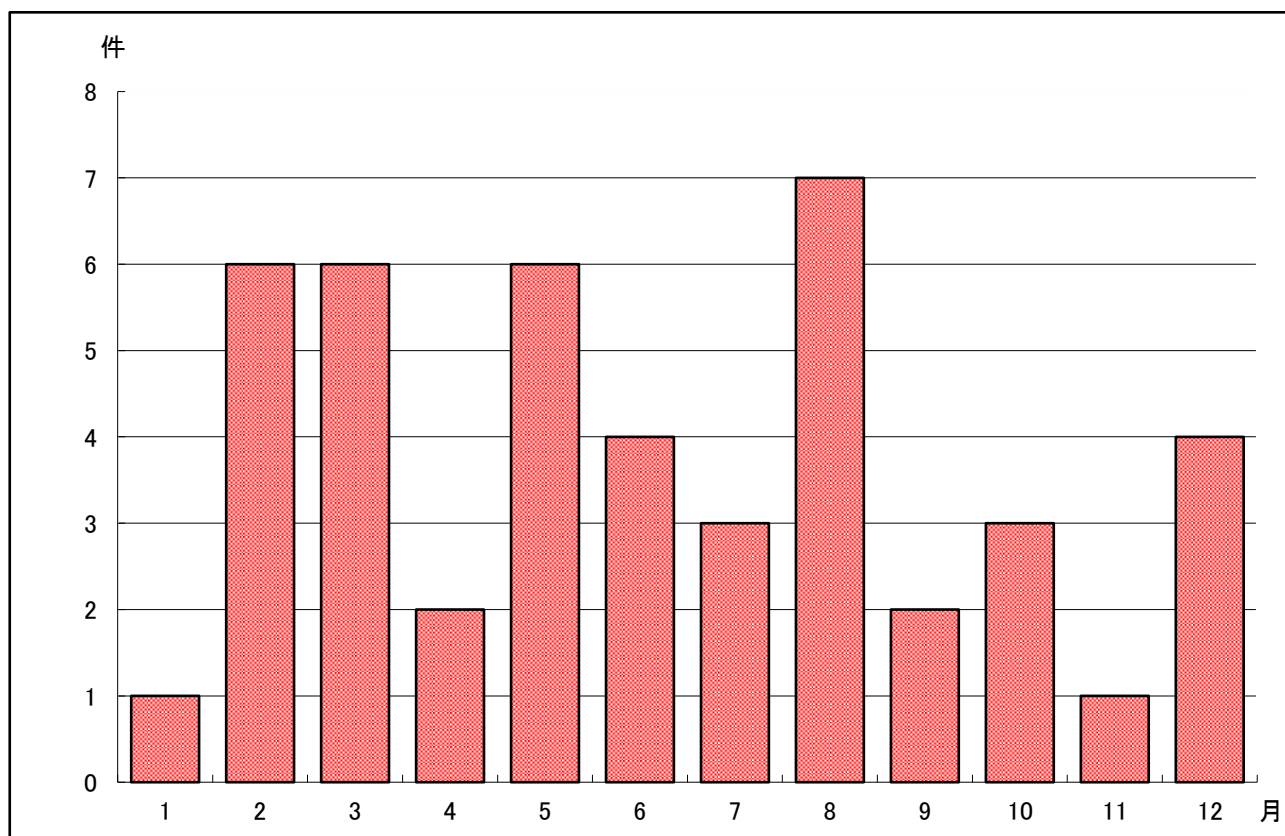
区 分		年 別		
		令和5年	令和4年	令和3年
火災件数 (件)		45	38	48
	建 物	19	18	27
	林 野	2	1	0
	車 両	10	6	8
	船 舶	0	0	0
	そ の 他	14	13	13
焼損面積	建物(床 (m ²))	954	1,005	1,854
	表	38	19	744
	林野(a)	3	2	0
損害額 (千円)		76,611	60,731	147,200
1日平均	建物(床 (m ²))	2.61	2.75	5.08
焼損面積	林 野 (a)	0.008	0.005	0
1日平均損害額 (千円)		210	166	403
1件平均	建物(床 (m ²))	50.21	55.83	68.67
	林 野 (a)	1.5	2	0
1件平均損害額 (千円)		1,702	1,598	3,067
住民1人当り損害額 (円)		299	235	567
火災発生間隔 (日)		8.11	9.61	7.60
人口1万人当り 出火件数 (出火率) (件)		1.76	1.48	1.85

3. 月別火災発生状況

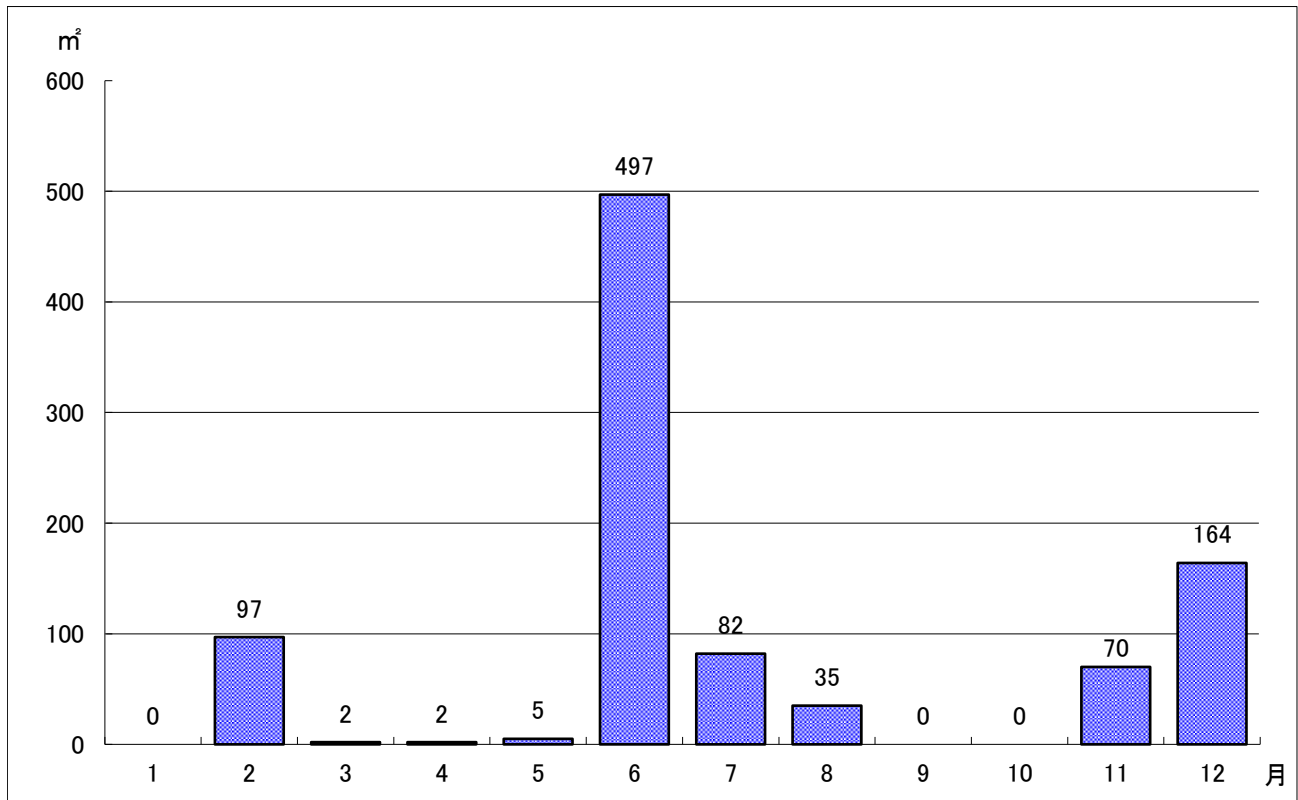
項目 \ 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月
発生件数	1	6	6	2	6	4
焼損床面積	0	97	2	2	5	497
損害額	1	11,118	627	606	381	25,951

項目 \ 月別	7月	8月	9月	10月	11月	12月
発生件数	3	7	2	3	1	4
焼損床面積	82	35	0	0	70	164
損害額	5,709	2,259	7	34	14,216	15,702

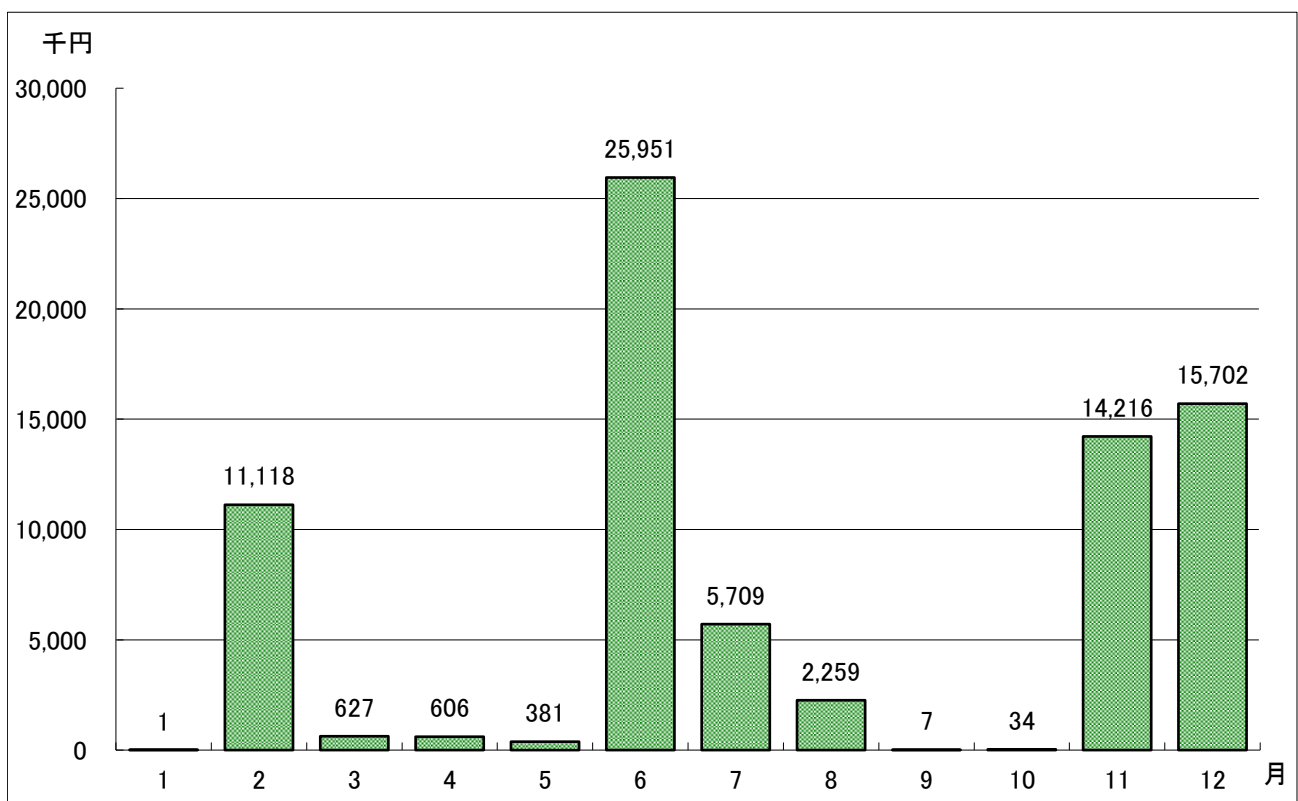
(1) 発生件数 (件)



(2) 焼損床面積 (㎡)

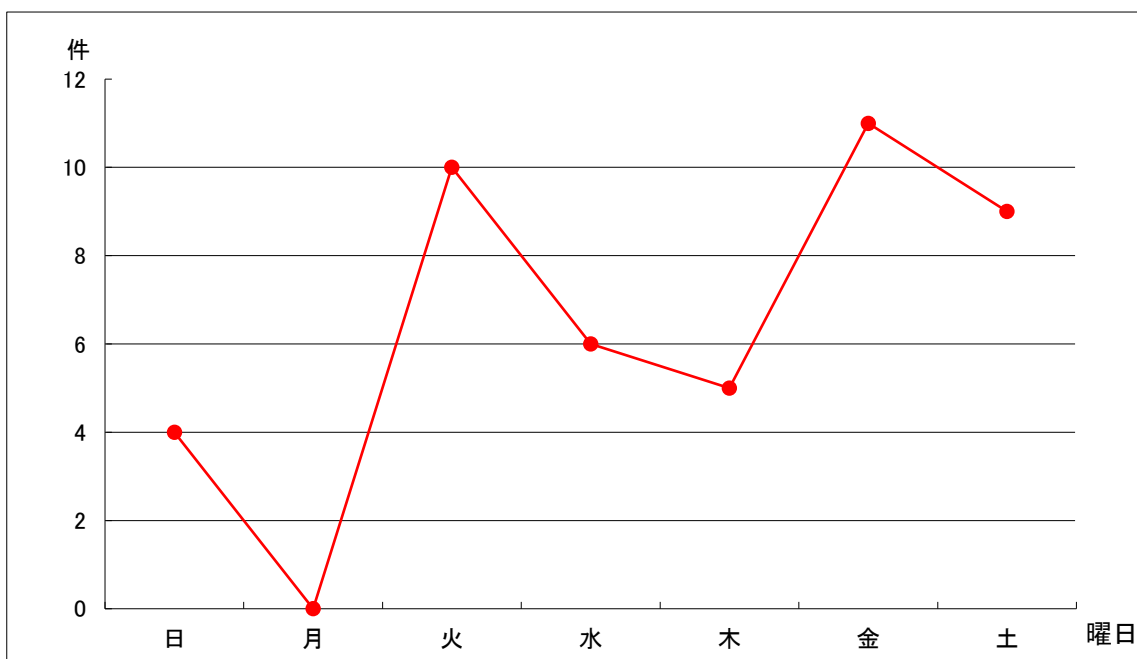


(3) 損害額 (千円)



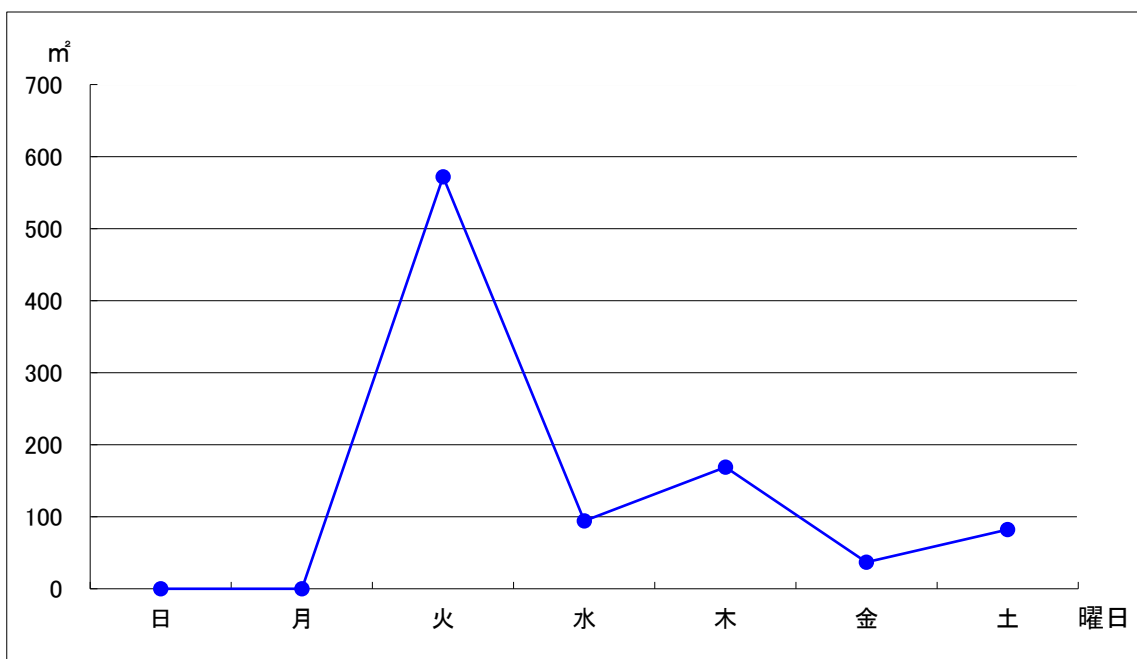
4. 曜日別火災発生状況

(1) 発生件数 (件)



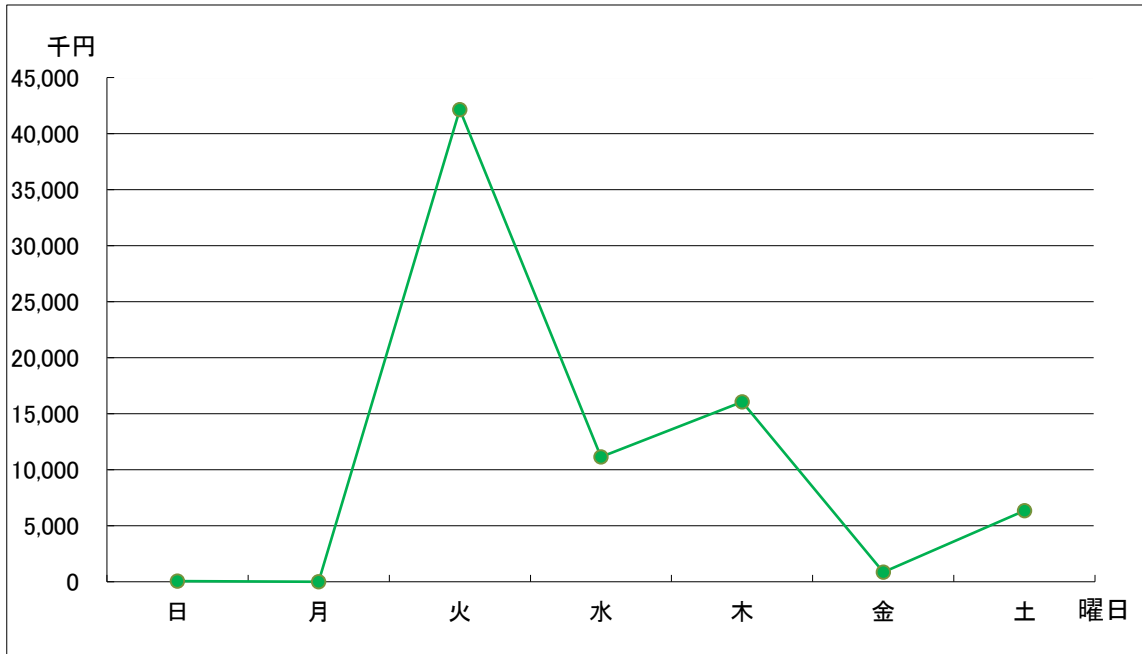
項目 \ 曜日別	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
発生件数 (件)	4	0	10	6	5	11	9

(2) 焼損床面積 (㎡)



項目 \ 曜日別	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
焼損床面積 (㎡)	0	0	572	94	169	37	82

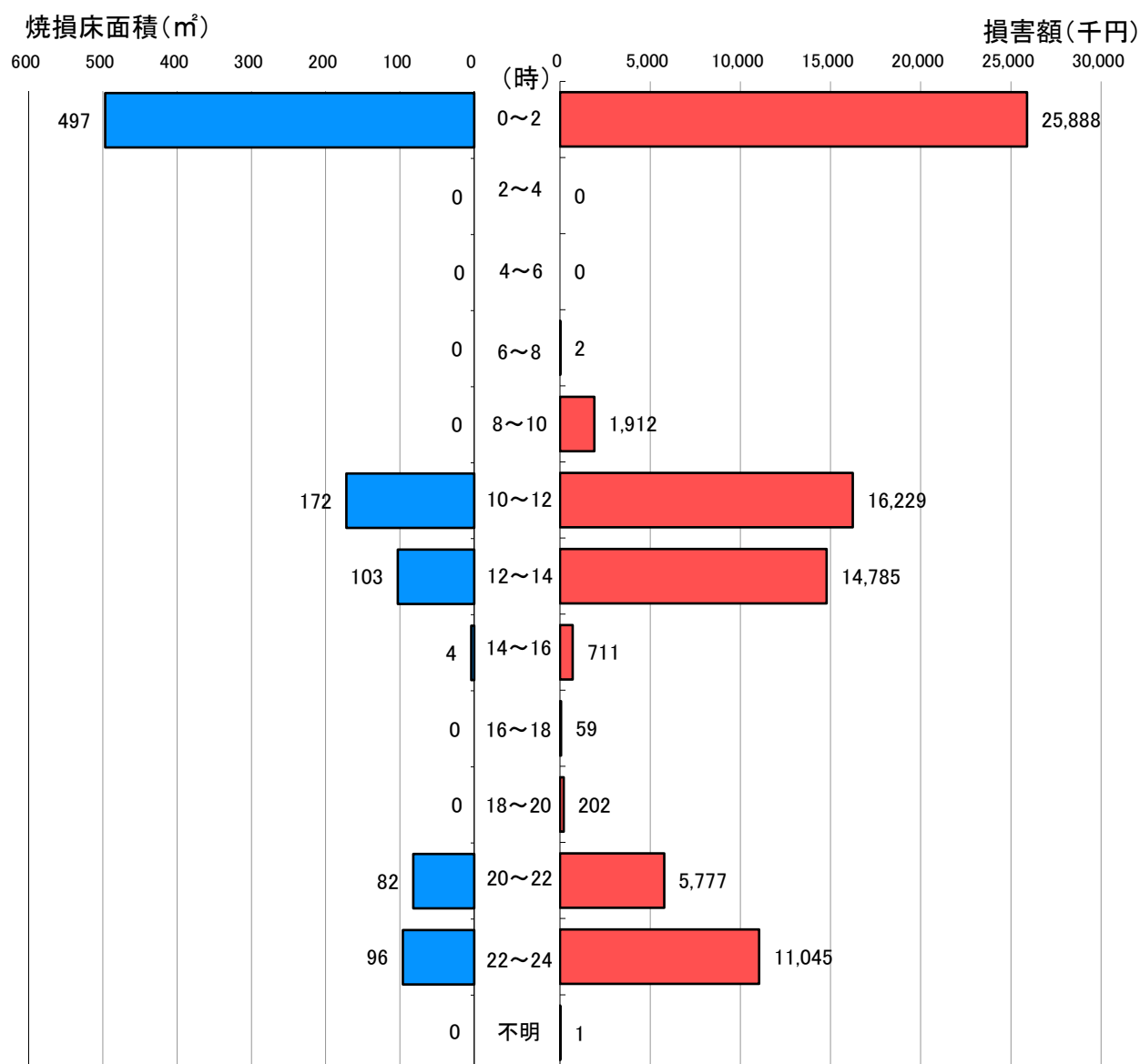
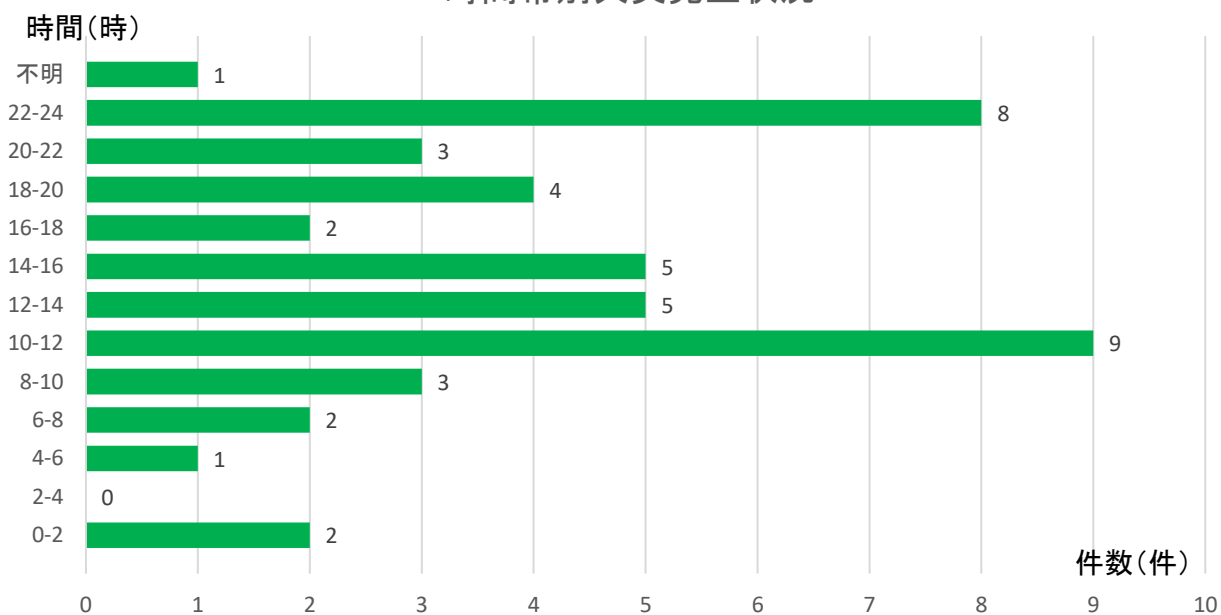
(3) 損害額 (千円)



項目 \ 曜日別	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
損害額 (千円)	70	0	42,144	11,144	16,041	859	6,353

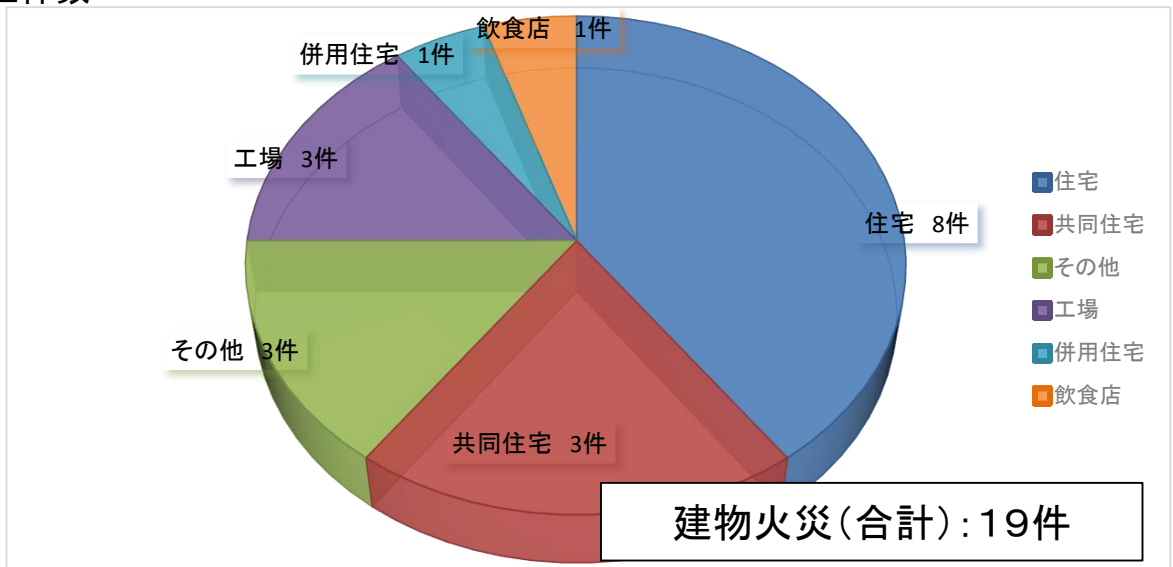
5. 時間帯別火災発生状況

時間帯別火災発生状況

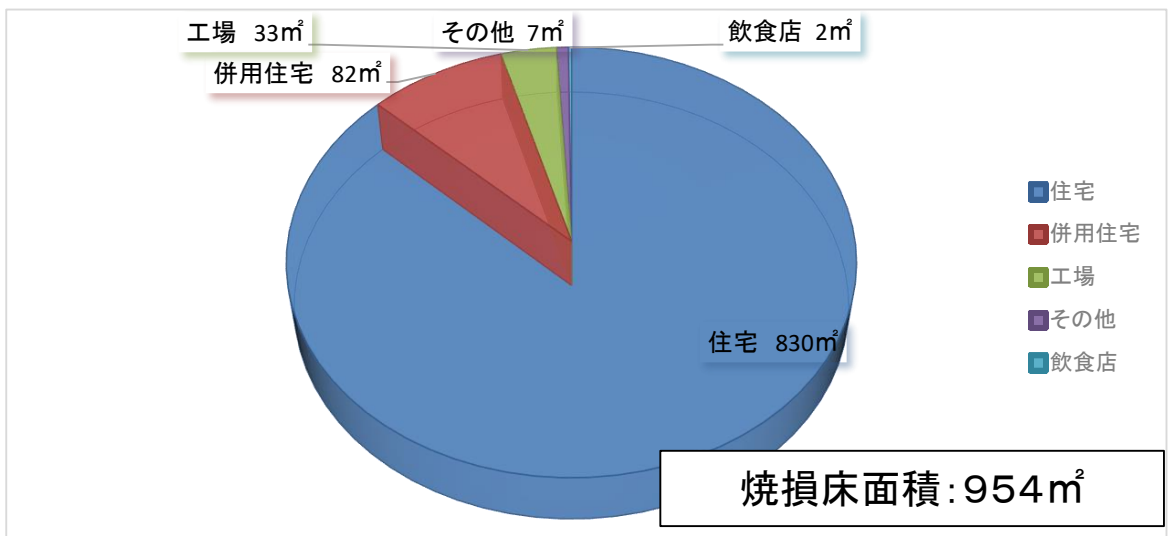


6 用途別火災発生状況(建物火災)

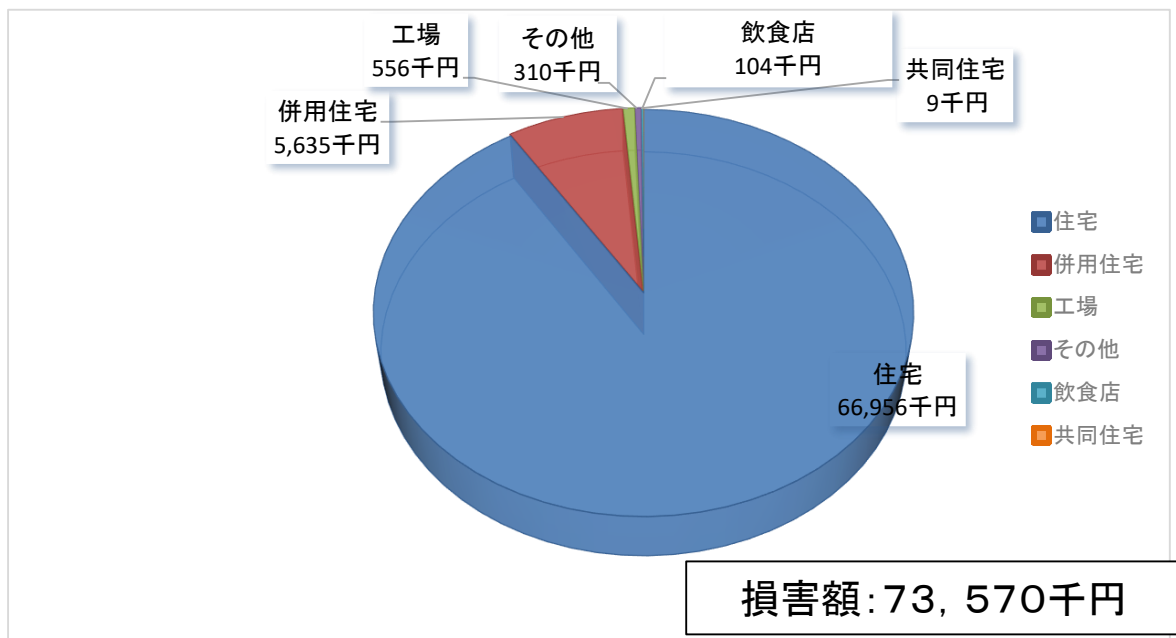
(1) 発生件数



(2) 焼損床面積



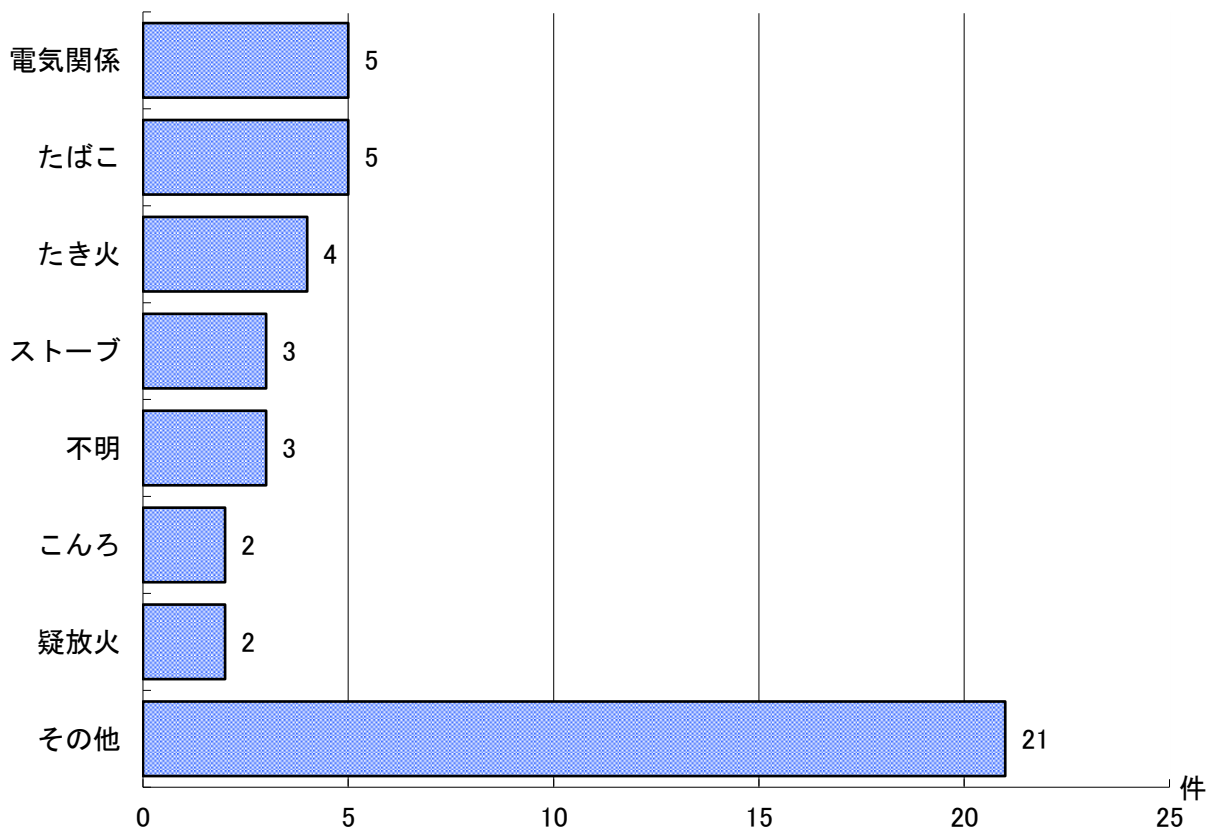
(3) 損害額



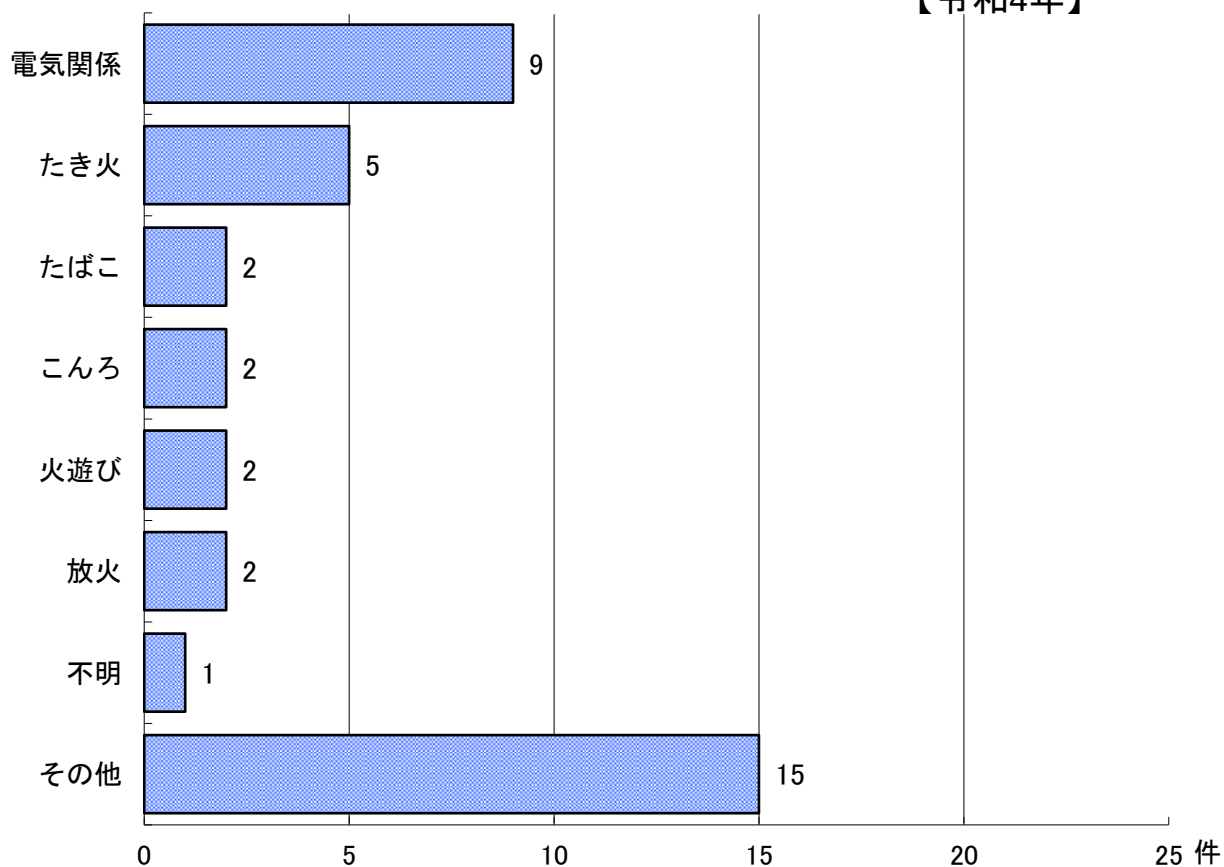
7. 火災原因別件数（昨年との比較）

原因別

【令和5年】



【令和4年】



8. 初期消火状況（建物火災）

初期消火の有無	件数	消防隊放水の有無	建物火災1件当りの焼損床面積
有	9件	有 4件	23.78 m ²
		無 5件	
無	10件	有 6件	74.00 m ²
		無 4件	

9. 主な火災原因の背景

火災原因	背景	件数
電気関係 (5件)	・漏電	2件
	・配線の短絡・断線	2件
	・その他	1件
たばこ (5件)	・吸い殻の不始末	3件
	・火種が可燃物の上に落下	1件
	・寝たばこ	1件
たき火 (4件)	・その場を離れたことによる拡大	2件
	・風により火の粉が飛散し拡大	2件
ストーブ (3件)	・その場を離れたことによる拡大	2件
	・不明	1件

10. 特異な火災

- ・ 建物火災のうち焼損床面積が200㎡以上の火災
- ・ " 損害額が1,000万円以上の火災

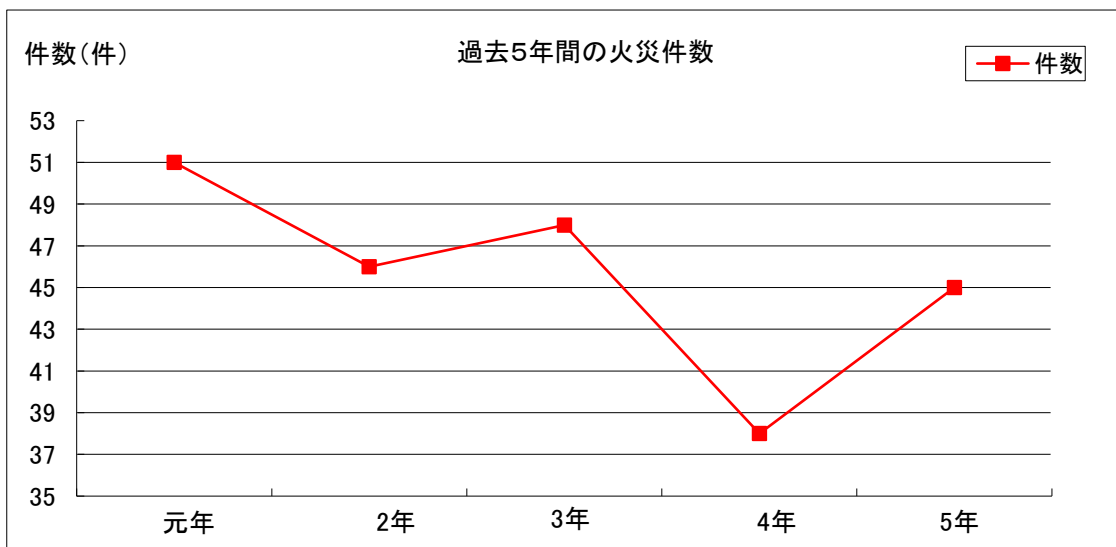
No.	発生月	用途	原因	焼損床面積 (㎡)	損害額 (千円)
1	2月	住宅	ストーブ	94	10,924
2	6月	住宅	その他	497	25,886
3	11月	住宅	その他	70	14,216
4	12月	住宅	ストーブ	164	15,699

11. 死者を生じた火災

No.	発生月	用途	性別	原因
			年齢	

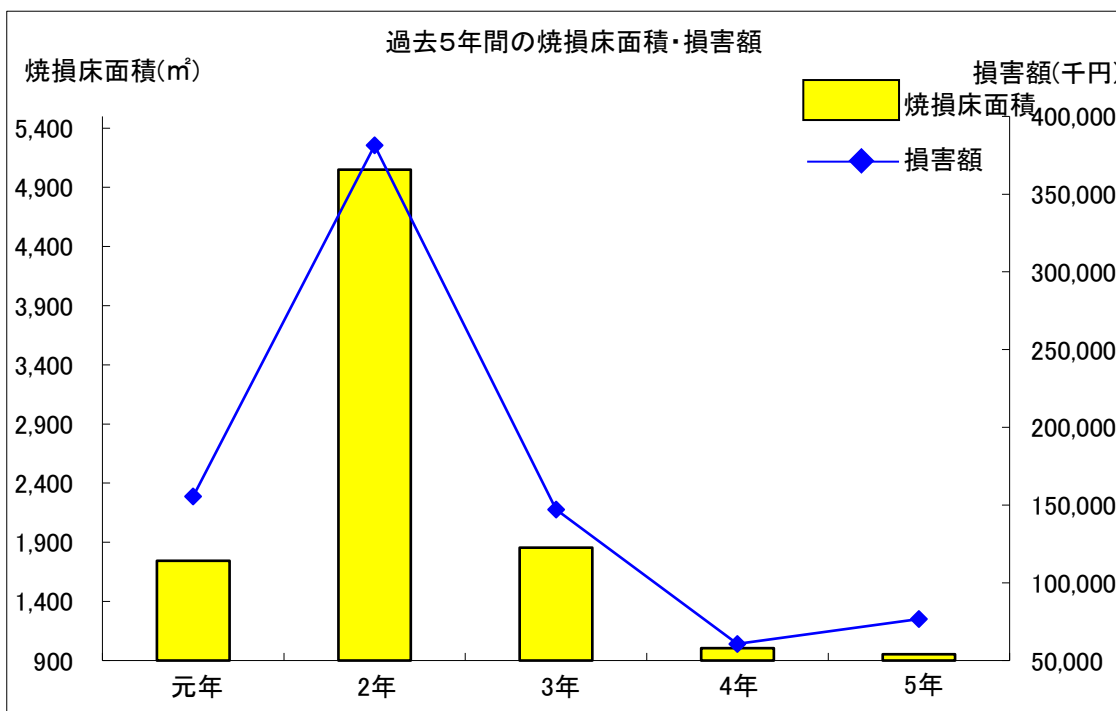
1 2. 火災の推移（過去5年間の実数による比較）

(1) 発生件数



	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
発生件数(件)	51	46	48	38	45

(2) 焼損床面積・損害額

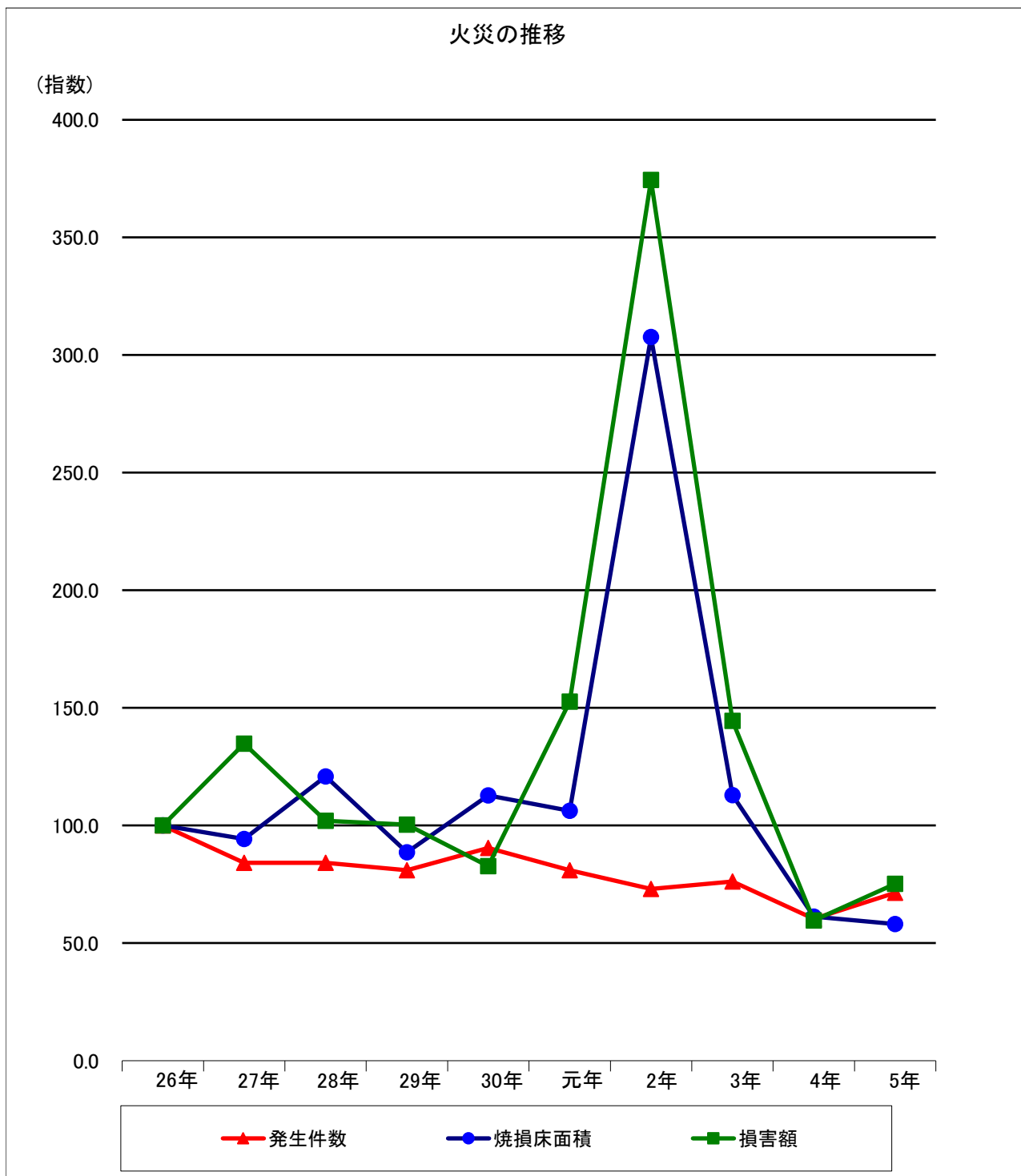


	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
焼損床面積	1,744	5,051	1,854	1,005	954
損害額	155,456	381,322	147,200	60,731	76,611

1 3. 火災の推移（過去10年間の指数による比較）

*平成26年を「指数100」とした場合の推移比較

項目 \ 年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
発生件数	100	84.1	84.1	81.0	90.5	81.0	73.0	76.2	60.3	71.4
焼損床面積	100	94.2	120.8	88.6	112.7	106.2	307.6	112.9	61.2	58.1
損害額	100	134.8	102.0	100.4	82.7	152.6	374.4	144.5	59.6	75.2



救 急 統 計

令和5年中における救急業務の概要

1 救急業務の実施状況

出場件数及び搬送人員は、それぞれ12,053件、11,299人であり、前年(出勤件数11,228件、搬送人員10,529人)と比較すると出場件数が825件、搬送人員が770人増加しています。

1日の平均出場件数は33.0件で、60分に約1.4件の割合で出場し、搬送人員は管内人口255,936人(令和6年1月1日現在)に対し、23人に1人が救急隊によって搬送されたこととなります。なお、現場到着所要時間は平均8.5分でした。(令和4年中の全国平均10.3分)

2 救急事故種別ごとの出場件数の状況

救急事故種別による出場件数は、1位が急病で7,900件、2位が一般負傷で1,922件、3位が転院搬送で914件の順となっています。

なお、出場件数の中で、急病と一般負傷が全体の約81%を占めています。

3 医療機関別搬送人員の状況

医療機関へ搬送された搬送人員11,299人のうち、98.6%にあたる11,145人が救急告示医療機関へ搬送されています。

4 傷病程度別搬送人員の状況

搬送人員11,299人の傷病程度の状況は、死亡が93人(0.8%)、重症が889人(7.9%)、中等症が5,455人(48.3%)、軽症が4,861人(43.0%)となっています。

・傷病程度区分

死 亡・・・初診時において死亡が確認されたもの

重 症・・・傷病程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの

中等症・・・傷病程度が重症または軽症以外のもの

軽 症・・・傷病程度が入院加療を必要としないもの

5 収容所要時間別搬送人員の状況

覚知から医療機関へ収容するまでに要した時間別搬送人員の状況は、10分未満が3人(0.05%)、10分以上20分未満が883人(7.8%)、20分以上30分未満が5,156人(45.6%)、30分以上60分未満が5,041人(44.6%)、60分以上120分未満が213人(1.9%)、120分以上が3人(0.05%)となっています。なお、平均時間は30.4分でした。(令和4年中の全国平均47.2分)

6 救急隊員が行った応急処置の状況

搬送人員11,299人のうち、救急隊員によって何らかの応急処置が行われた人数は11,277人で、その内容はその他の応急処置が11,093人で最も多く、次いで血中酸素飽和度の測定が11,006人、血圧測定が10,698人、心電図測定3,613人、酸素吸入が1,814人となっています。

また、救急救命士が実施した救急救命処置は、静脈路確保(輸液)が334人で最も多く、次いでラリングアルマスク等気道確保169人、薬剤投与156人、ブドウ糖投与46人、気管挿管37人となっています。

7 転送状況

医療機関に搬送された搬送人員11,299人のうち、何らかの理由により別の医療機関へ転送が行われた患者は19人となっています。

1 救急隊別救急業務状況

(令和5年中)

市町別 隊別 事故種別		出場場所		出 場 隊										計
		福井市	その他	消防局	中	南	東	臨海	西分署	東分署	美山分署	清水分署	越廼分署	
火災	出場件数	39	0	0	8	7	10	5	3	6	0	0	0	39
	搬送人員	4	0	0	1	0	2	0	0	1	0	0	0	4
自然	出場件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	搬送人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水難	出場件数	10	0	0	2	0	1	0	1	1	2	0	3	10
	搬送人員	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2
交通	出場件数	776	1	0	172	146	130	15	140	123	14	29	8	777
	搬送人員	791	1	0	180	147	144	12	134	126	15	26	8	792
労災	出場件数	139	0	0	26	25	19	7	16	30	1	12	3	139
	搬送人員	136	0	0	25	25	18	7	15	30	1	12	3	136
運動	出場件数	147	0	0	34	17	12	0	60	8	1	14	1	147
	搬送人員	149	0	0	34	17	12	0	63	8	1	13	1	149
一般	出場件数	1,922	0	0	455	336	284	70	327	270	47	98	35	1,922
	搬送人員	1,828	0	0	433	314	273	67	309	259	45	95	33	1,828
加害	出場件数	32	0	0	10	6	3	0	4	7	0	2	0	32
	搬送人員	30	0	0	8	5	3	0	4	8	0	2	0	30
自損	出場件数	109	0	0	29	19	13	3	26	16	0	3	0	109
	搬送人員	76	0	0	19	14	10	2	18	10	0	3	0	76
急病	出場件数	7,900	0	0	1,801	1,414	1,219	267	1,494	1,060	166	372	107	7,900
	搬送人員	7,372	0	0	1,638	1,316	1,168	262	1,382	998	153	350	105	7,372
その他	出場件数	978	0	0	226	217	161	19	226	101	3	25	0	978
	搬送人員	910	0	0	212	201	150	18	209	94	2	24	0	910
計	出場件数	12,052	1	0	2,763	2,187	1,852	386	2,297	1,622	234	555	157	12,053
	搬送人員	11,298	1	0	2,550	2,039	1,780	368	2,134	1,535	217	525	151	11,299

2 救急概要(昨年との比較)

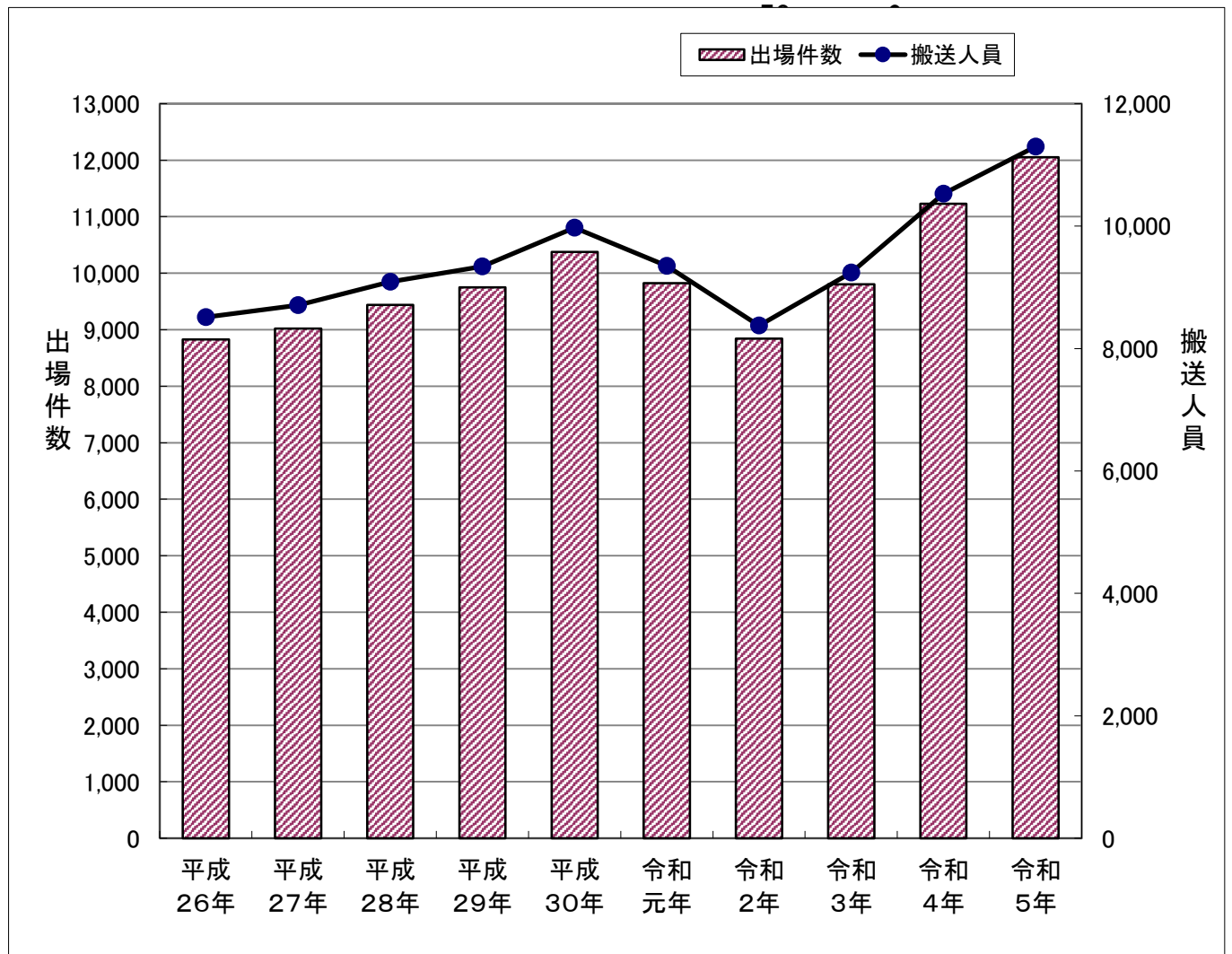
区 分		年 別	令和5年	令和4年	前年との比較 (△印は減少)	
出 場 件 数			12,053	11,228	825	
救 急 事 故 種 別	火 災		39	36	3	
	自 然 災 害		0	0	0	
	水 難		10	11	△ 1	
	交 通		777	701	76	
	労 働 災 害		139	135	4	
	運 動 競 技		147	96	51	
	一 般 負 傷		1,922	1,704	218	
	加 害		32	23	9	
	自 損 事 故		109	89	20	
	急 病		7,900	7,420	480	
	そ の 他	転 院 搬 送		914	915	△ 1
		医 師 搬 送		0	0	0
		資 器 材 等 輸 送		3	7	△ 4
そ の 他			61	91	△ 30	
搬 送 人 員			11,299	10,529	770	
1 日 最 多 出 場 件 数			68	60	8	
1 日 平 均 出 場 件 数			33.0	30.8	2.2	
1 か 月 平 均 出 場 件 数			1004.4	935.7	68.7	

3 救急件数及び搬送人員の推移

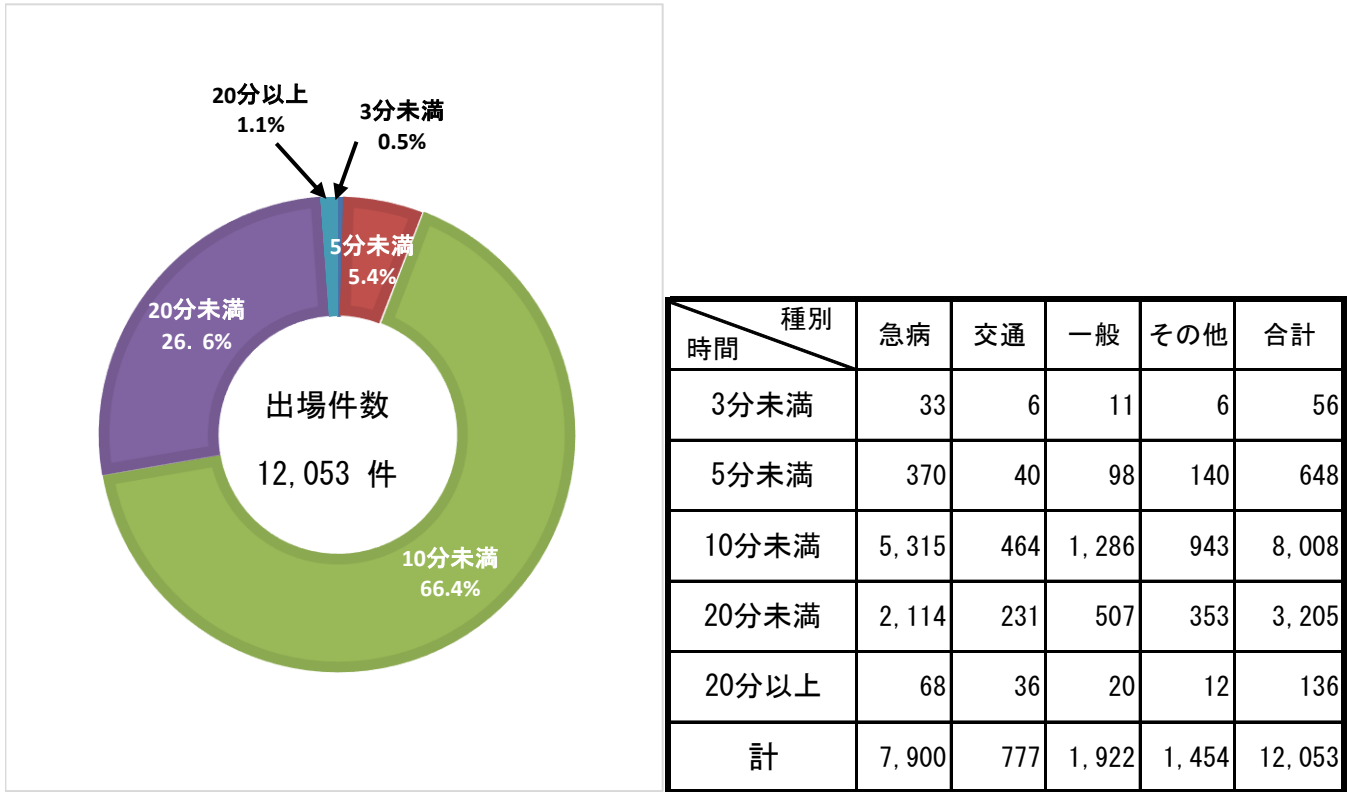
(△印は減少)

年別	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年
出場件数	8,827	9,021	9,437	9,749	10,376	9,823	8,843	9,805	11,228	12,053
前年比	188	194	416	312	627	△ 553	△ 980	962	1,423	825

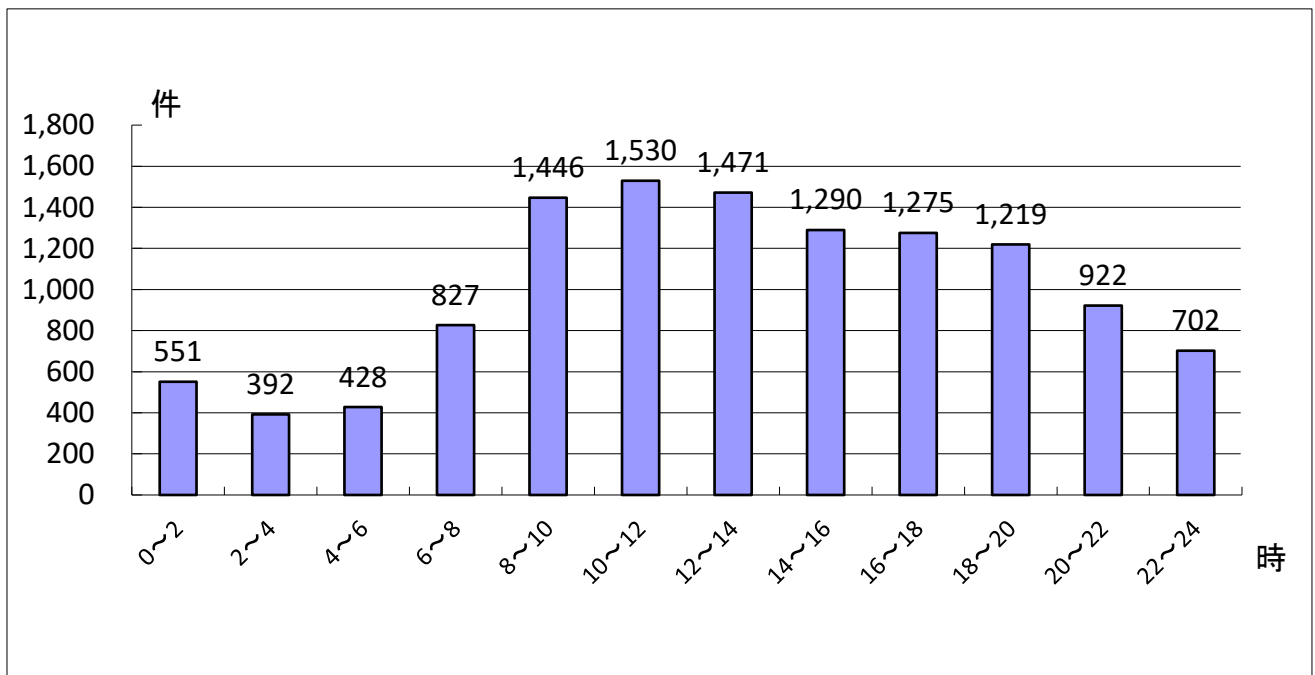
搬送人員	8,513	8,709	9,091	9,342	9,975	9,349	8,374	9,241	10,529	11,299
前年比	161	196	382	251	633	△ 626	△ 975	867	1,288	770



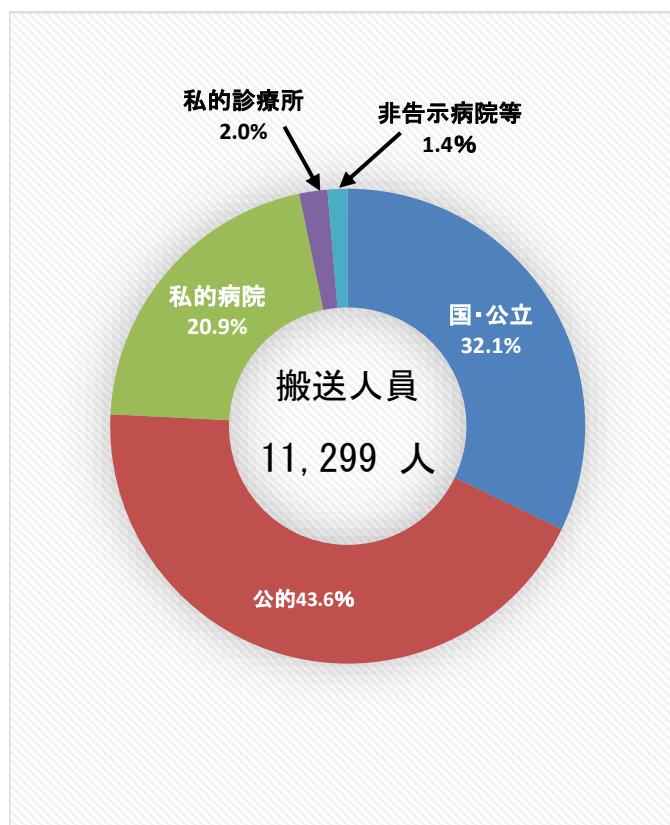
4 現場到着所要時間別出場件数



5 時間帯別出場件数



6 医療機関別搬送人員



医療機関別

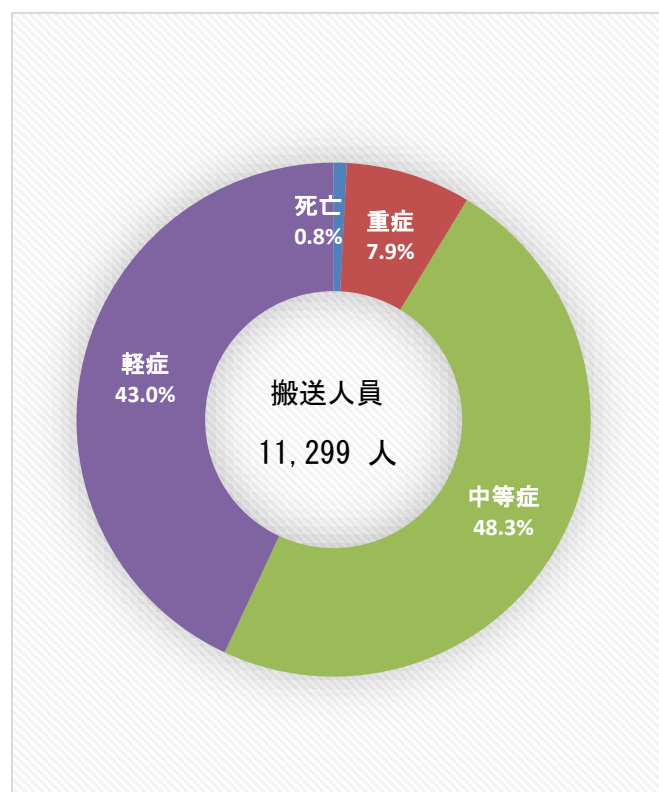
種別 医療機関	急病	交通	一般	その他	合計
国・公立	2,293	230	486	623	3,632
公的	3,306	375	821	430	4,932
私的病院	1,614	124	409	218	2,365
私的診療所	45	59	88	24	216
非告示病院等	114	4	24	12	154
計	7,372	792	1,828	1,307	11,299

(非告示病院等の内訳)

種別 医療機関	急病	交通	一般	その他	合計
私的病院	56	0	4	10	70
私的診療所	58	4	19	2	83
その他の場所	0	0	1	0	1
計	114	4	24	12	154

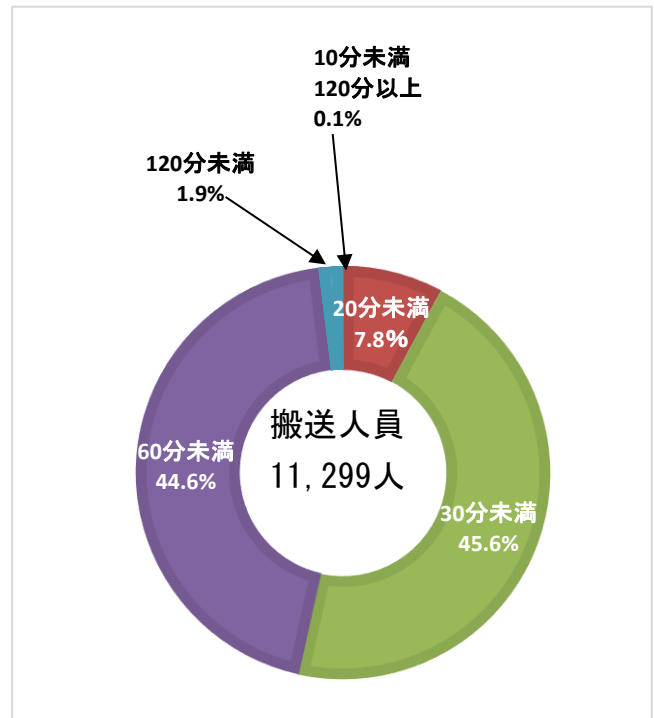
7 傷病程度別搬送人員

種別 傷病程度	急病	交通	一般	その他	合計
死亡	64	2	19	8	93
重症	572	19	94	204	889
中等症	3,517	249	885	804	5,455
軽症	3,219	522	829	291	4,861
その他	0	0	1	0	1
計	7,372	792	1,828	1,307	11,299



8 収容所要時間別搬送人員

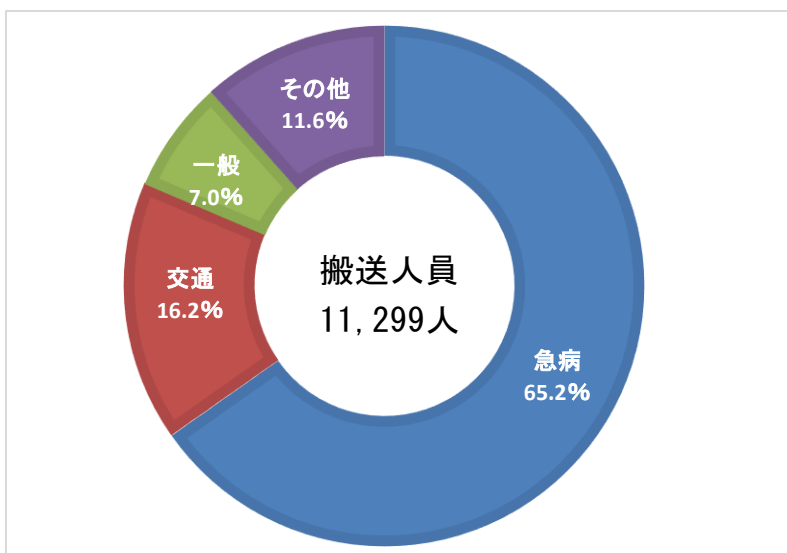
種別 時間	急病	交通	一般	その他	合計
10分未満	2	0	0	1	3
20分未満	497	51	101	234	883
30分未満	3,404	310	779	663	5,156
60分未満	3,319	415	915	392	5,041
120分未満	149	16	33	15	213
120分以上	1	0	0	2	3
計	7,372	792	1,828	1,307	11,299



9 事故種別搬送人員

種別	急病	一般	交通	その他	合計
搬送人員	7,372	1,828	792	1,307	11,299

(その他の内訳)



種別	搬送人員	割合
火災	4	0.04%
自然	0	0.00%
水難	2	0.02%
労災	136	1.20%
運動	149	1.32%
加害	30	0.27%
自損	76	0.67%
その他	910	8.05%
計	1,307	11.57%

10 救急隊員が行った応急処置の状況

事故種別	急病	交通	一般負傷	その他	合計
対象人員	7,370	791	1,826	1,290	11,277 人
止血	28	30	155	20	233 人
固定	79	478	546	124	1,227 人
人工呼吸	27	0	4	5	36 人
心臓マッサージ	0	0	0	1	1 人
心肺蘇生	199	3	46	17	265 人
酸素吸入	1,360	17	107	330	1,814 人
気道確保	256	2	53	23	334 人
※ラリングアル等気道確保	(139)	(2)	(16)	(12)	(169) 人
※気管挿管	(17)	(0)	(20)	(0)	(37) 人
保温	349	25	62	60	496 人
被覆	20	81	284	43	428 人
在宅療法継続	3	0	0	0	3 人
ショックパンツによる血圧保持	0	0	0	0	0 人
除細動	14	0	0	2	16 人
※静脈路確保(輸液)	270	2	45	17	334 人
※薬剤投与	116	0	29	11	156 人
その他の応急処置	7,253	769	1,810	1,261	11,093 人
血圧測定	6,940	776	1,746	1,236	10,698 人
聴診器による心音・呼吸音等の聴取	898	82	126	84	1,190 人
血中酸素飽和度の測定	7,170	788	1,778	1,270	11,006 人
心電図	3,022	40	217	334	3,613 人
血糖値測定	209	0	2	1	212 人
※ブドウ糖投与	46	0	0	0	46 人
計	28,259	3,093	7,010	4,839	43,201 人

※救急救命士が実施した救急救命処置 ()は気道確保のうち器具を用いた人数

11 管外医療機関搬送状況

市町村別	鯖江市	大野市	永平寺町	坂井市	その他	合計
件数	57	0	613	68	12	750
人員	58	0	627	69	12	766

(事故種別)

種別	急病	交通	一般	転院	その他	合計
件数・人員						
件数	438	57	105	120	30	750
人員	440	69	106	120	31	766

1.2 転送状況

(転送回数)

事故種別	回数		
	0回	1回	合計
急病	7,359	13	7,372
交通	791	1	792
一般負傷	1,825	3	1,828
その他	1,305	2	1,307
計	11,280	19	11,299

(転送理由)

転送理由	人員
ベッド満床	0
専門外	1
医師不在	1
手術中	1
処置困難	6
理由不明	0
その他	10
計	19

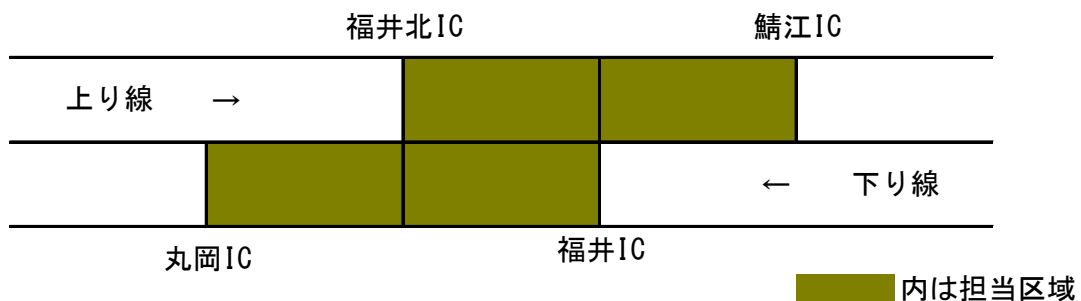
(転送者収容医療機関別)

医療機関種別	国・公立	公的	私的		合計
			病院	診療所	
急病	6	5	2	0	13
交通	1	0	0	0	1
一般負傷	1	1	1	0	3
その他	1	0	1	0	2
計	9	6	4	0	19

(転送者収容所要時間別)

時間	人員
10分未満	0
20分未満	0
30分未満	0
60分未満	12
60分以上	7
計	19

1.3 北陸自動車道救急出場状況



年別 件数・人員	令和5年	令和4年	前年比
	出場件数	4	7
搬送人員	7	6	1

年別 件数・人員	交通	急病	一般	その他	合計
	出場件数	2	1	0	1
搬送人員	4	1	0	2	7

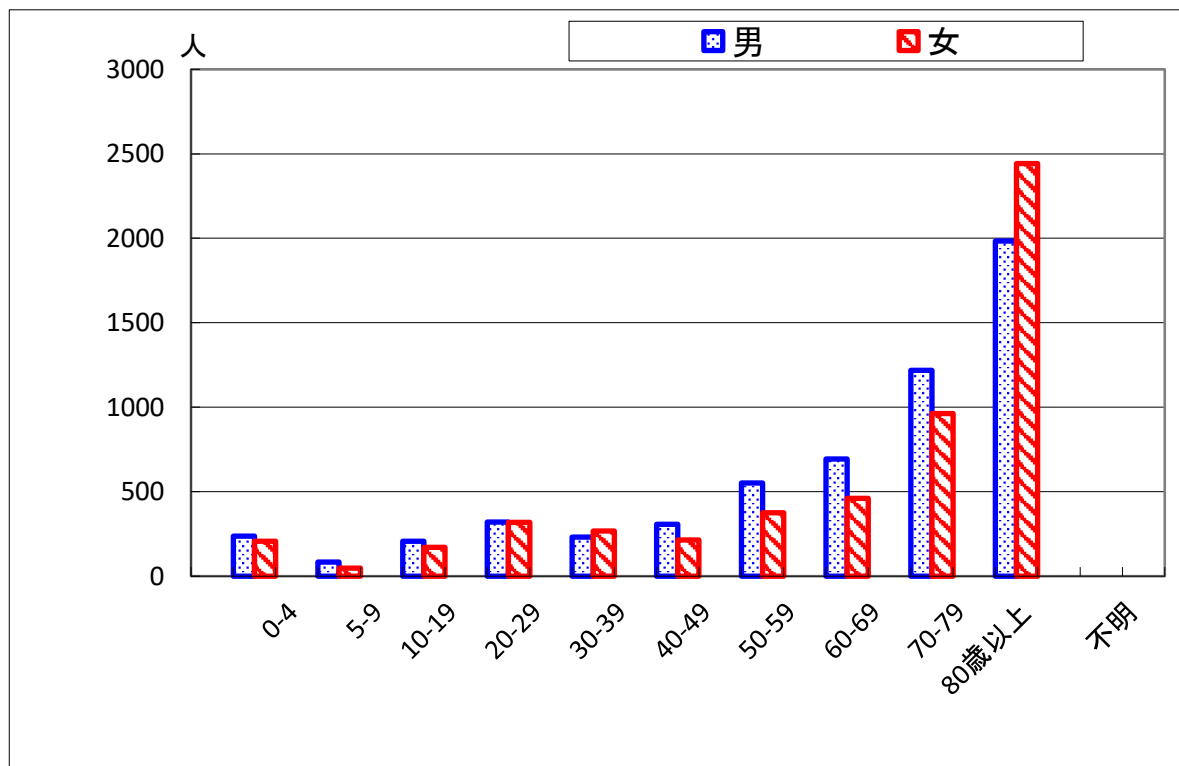
1 4 発生場所別搬送人員

区分	発生場所					合計
	住宅	公衆の 出入場所	仕事場	道路	その他	
急病	5,303	1,596	178	220	75	7,372
交通	1	36	0	736	19	792
一般負傷	1,091	422	14	226	75	1,828
その他	78	1,118	79	14	18	1,307
合計	6,473	3,172	271	1,196	187	11,299

1 5 医師の現場出場状況

	急病	交通	一般負傷	その他	計
令和5年	5	2	1	0	8
令和4年	5	3	1	0	9

1 6 年齢・性別搬送人員



年齢 性別	0-4	5-9	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80歳 以上	不明	合計
男	238	84	207	320	232	307	551	693	1,219	1,983	0	5,834
女	206	48	170	319	268	214	375	460	963	2,442	0	5,465
計	444	132	377	639	500	521	926	1,153	2,182	4,425	0	11,299

救 助 統 計

令和5年中における救助業務の概要

1 救助業務の実施状況

救助業務の状況は、出場件数が228件で、前年の256件から28件減少しました。そのうち救助活動を実施した活動件数は132件で、前年の135件から3件減少しましたが、救助人員は136人で、前年の119人に対し17人増加しました。また、救助活動を実施するために出場した人員は、延べ3,849人となっています。

2 事故種別ごとの救助出場件数、活動件数及び救助人員の状況

事故種別ごとの救助出場件数は、「建物等による事故」が68件（全体の29.8%）で最も多く、次いで「交通事故」が67件（全体の29.4%）、「その他の事故」が57件（全体の25.0%）の順となっています。以下「火災」20件（全体の8.8%）、「水難事故」14件（全体の6.1%）、「機械による事故」1件（全体の0.4%）及び「ガス及び酸欠事故」が共に1件（全体の0.4%）の順となっています。「風水害・自然災害」及び「破裂事故」は0件でした。

救助活動件数においても「建物等による事故」が53件（全体の40.2%）で最も多く、次いで「交通事故」が37件（全体の28.0%）、「その他の事故」が24件（全体の18.2%）、「水難事故」が12件（全体の9.1%）の順となっています。

以下、「火災」5件（全体の3.8%）、「ガス及び酸欠事故」が1件（全体の2.2%）、の順で「機械による事故」は0件でした。

救助人員は、「建物等による事故」の63人（全体の46.3%）で最も多く、次いで「交通事故」41人（全体の30.1%）、「その他の事故」20人（全体の14.7%）、「水難事故」10人（全体の7.4%）、「火災」及び「ガス及び酸欠事故」が共に1人（全体の各0.7%）の順となっています。

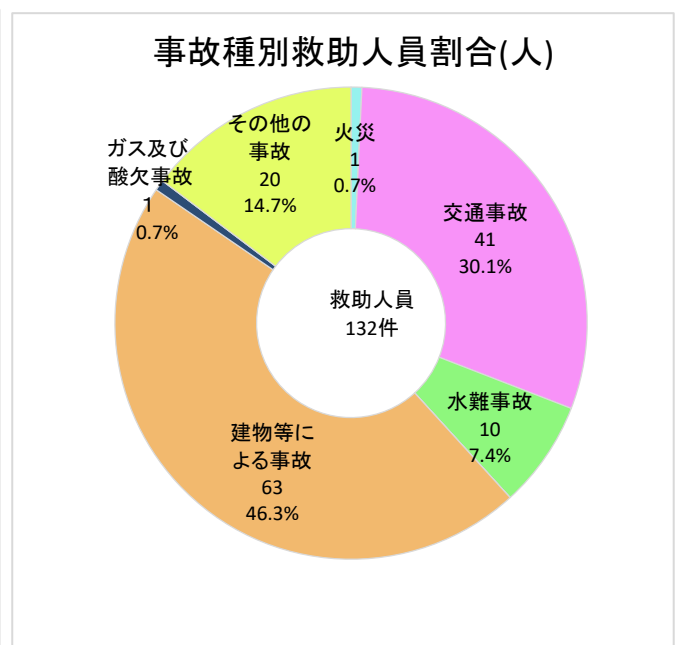
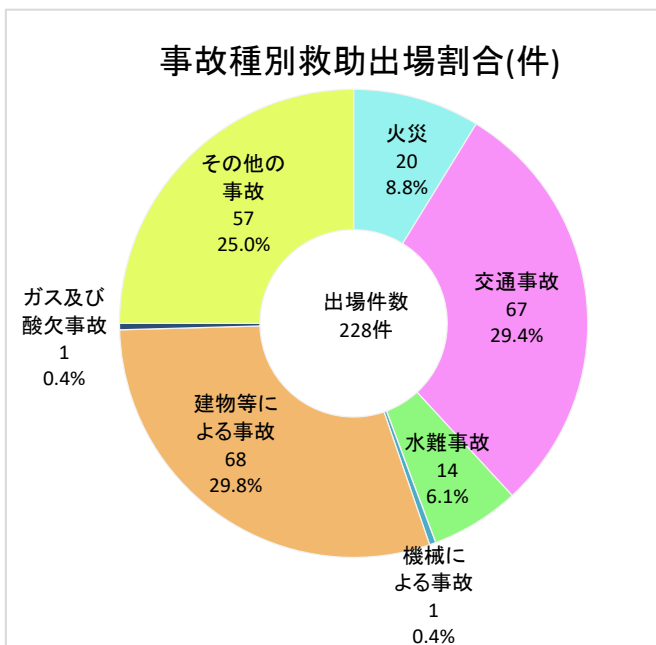
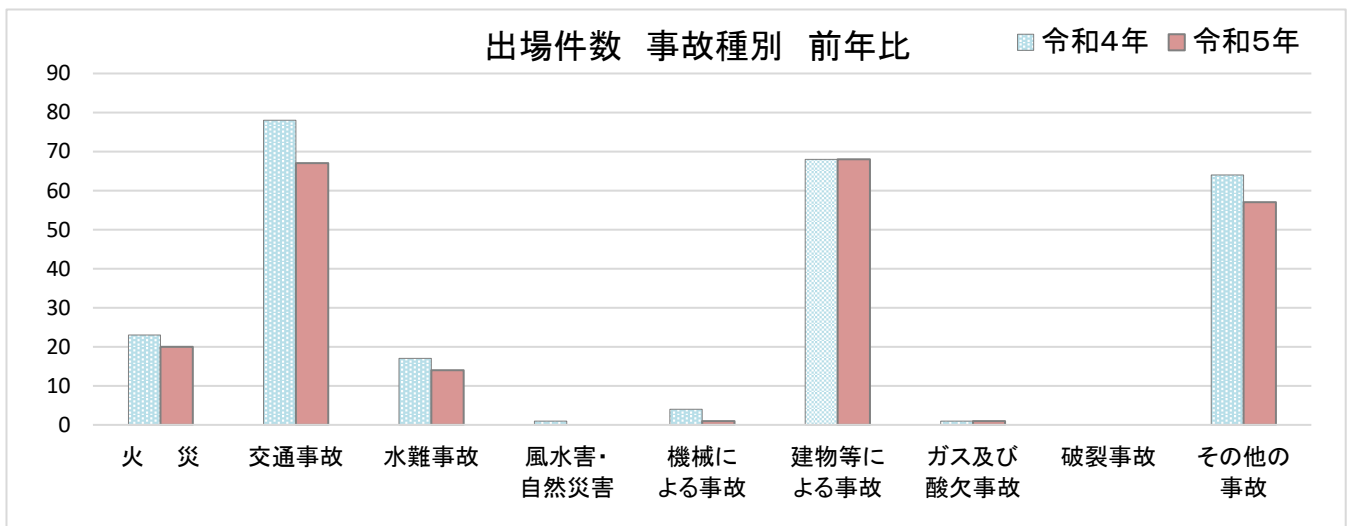
1 救助活動概況

(令和5年中)

区分 月・署別	出 場 件 数										活 動 状 況				
	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計	活 動 件 数	救 助 人 員	出 場 人 員	活 動 人 員	
1 月	0	8	2	0	0	1	0	0	6	17	9	10	261	75	
2 月	4	5	1	0	0	7	0	0	4	21	10	9	384	94	
3 月	2	4	1	0	1	5	0	0	3	16	8	7	271	90	
4 月	1	5	2	0	0	10	0	0	5	23	17	20	392	222	
5 月	2	6	2	0	0	6	0	0	6	22	13	12	344	120	
6 月	2	1	2	0	0	5	0	0	3	13	10	7	256	126	
7 月	1	5	0	0	0	6	0	0	4	16	6	14	246	61	
8 月	3	9	1	0	0	3	0	0	8	24	12	11	433	96	
9 月	1	7	2	0	0	7	0	0	6	23	18	16	363	188	
10 月	1	5	1	0	0	3	0	0	5	15	5	5	249	47	
11 月	1	8	0	0	0	9	0	0	3	21	13	13	326	149	
12 月	2	4	0	0	0	6	1	0	4	17	11	12	324	112	
合 計	20	67	14	0	1	68	1	0	57	228	132	136	3,849	1,380	
出場署別	中 署	6	25	2	0	0	34	0	0	19	86	51	61	1370	541
	南 署	6	24	3	0	1	16	0	0	19	69	38	40	1226	392
	東 署	6	14	6	0	0	16	1	0	13	56	29	23	957	338
	臨海署	2	4	3	0	0	2	0	0	5	16	13	12	280	93
	管 外	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	16	16
	計	20	67	14	0	1	68	1	0	57	228	132	136	3,849	1,380
出場場所	福井市	20	67	14	0	1	68	1	0	56	227	131	136	3,833	1,364
	その他	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	16	16	
	計	20	67	14	0	1	68	1	0	57	228	132	136	3,849	1,380

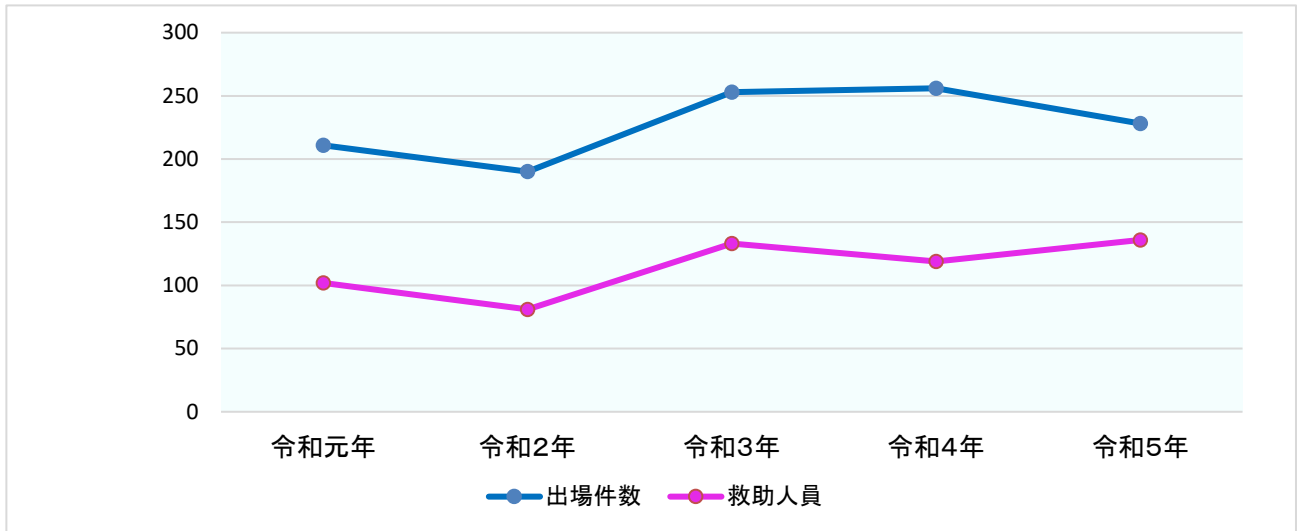
2 救助活動状況

種別 年別		事故種別									合計
		火災	交通事故	水難事故	風水害・自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	
令和5年	出場件数	20	67	14	0	1	68	1	0	57	228
	活動件数	5	37	12	0	0	53	1	0	24	132
	救助人員	1	41	10	0	0	63	1	0	20	136
令和4年	出場件数	23	78	17	1	4	68	1	0	64	256
	活動件数	9	47	14	1	1	47	1	0	15	135
	救助人員	1	54	10	2	1	38	0	0	13	119
前年との比較	出場件数	△ 3	△ 11	△ 3	△ 1	△ 3	0	0	0	△ 7	△ 28
	活動件数	△ 4	△ 10	△ 2	△ 1	△ 1	6	0	0	9	△ 3
	救助人員	0	△ 13	0	△ 2	△ 1	25	1	0	7	17



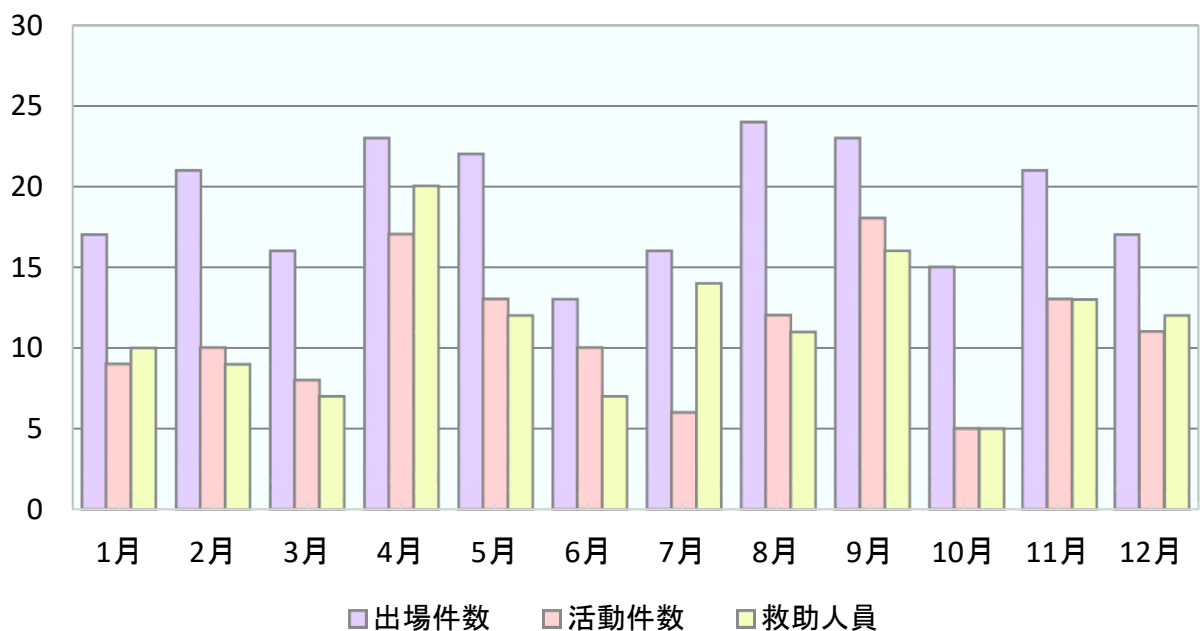
3 過去5年間の救助出場件数及び救助人員の推移

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
出場件数	211	190	253	256	228
救助人員	102	81	133	119	136



4 月別救助活動状況

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出場件数	17	21	16	23	22	13	16	24	23	15	21	17
活動件数	9	10	8	17	13	10	6	12	18	5	13	11
救助人員	10	9	7	20	12	7	14	11	16	5	13	12



不死鳥のねがい（福井市市民憲章）



わたくしたちは 不死鳥福井の市民であることに誇りと責任を感じ
郷土の繁栄と幸福をきずくため 力をあわせ 不屈の気概をもって
このねがいをつらぬきましょう

実践目標（平成31年4月～令和6年3月）

1 **すすんで 親切をつくし**
愛情ゆたかなまちを つくりましょう あいさつで ふれあうよろこび 深める絆

2 **すすんで 健康にこころがけ**
明朗で活気あるまちを つくりましょう スポーツで 広がれつながれ 元気の輪

3 **すすんで くふうをこらし**
清潔で美しいまちを つくりましょう ふるさとを 今よりもっと 美しく

4 **すすんで きまりを守り**
安全で住みよいまちを つくりましょう たかめよう 交通マナーと 防災意識

5 **すすんで 教育を重んじ**
清新な文化のまちを つくりましょう ふくいの魅力 学んで知って 広めよう

（昭和39年6月28日制定）

不死鳥のねがい（福井市市民憲章）推進協議会